

乳癌-55

【術前療法②】ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌  
 キイトルーダ+EC(エピルビシン+エンドキサン)療法 患者プロトコール  
 (【術前療法①】キイトルーダ+パクリタキセル+カルボプラチン療法に続いて)

催吐リスク
<b>高度</b>
放射線併用なし

投与プロトコール 1コース 21日間 4回 《開始時基準 PS:0-1、年齢:18歳以上》		投与量	投与日	投与時間	備考
ルートKeep	生食 500mL	—	Day1	—	
①	キイトルーダ:200mg/body	mg	Day1	30分	
	生食 100mL				
フラッシュ	キイトルーダ投与後にルートキープ用生食でフラッシュ				
プレメディ(内服)	NK1受容体拮抗薬		Day1~	30分前	
プレメディ(点滴)	5HT3受容体拮抗薬+テキサメタゾン9.9mg+生食100mL		Day1	30分	
②	エピルビシン: 90mg/m <sup>2</sup>	mg	Day1	15分	
	生食 50mL				
③	エンドキサン: 600mg/m <sup>2</sup>	mg	Day1	30分	
	生食 100mL				

◆術前療法①を4コース施行後に、術前療法②として、  
 乳癌-54(キイトルーダ+AC(ドキシフルビシン+エンドキサン))又は乳癌-55(キイトルーダ+EC(エピルビシン+エンドキサン))を  
 施行する。その後は、術後薬物療法として、キイトルーダ単剤療法に移行する。

佐賀大学医学部附属病院